

要介護認定調査を受けられる方へ

【要介護認定の流れ】

認定調査



調査員が、ご本人の自宅や入院先を訪問し、ご本人やご家族から心身の状況について聞き取りを行います。

日程は、調査員から電話連絡がありますので、ご家族が同席される場合は、ご家族の都合も含めて調整をお願いします。



主治医意見書



医学的な意見を求めるために、串本町が主治医に依頼し、意見書を作成してもらいます。

定期的な受診の無い方は、申請後に受診が必要となります。



審査判定



● 一次判定

認定調査の結果と主治医意見書をコンピューターに入力し、要介護度の判定を行います。全国一律の基準で公平に判定の指標を出します。

● 二次判定

保健、医療、福祉などの専門家による介護認定審査会により審査されます。一次判定結果、訪問調査の特記事項、主治医意見書にもとづいて最終的な判定を行います。

【お問い合わせ先】 串本町役場 福祉課 介護保険係
〒649-3592 和歌山県東牟婁郡串本町串本 1800番地
電話：0735-62-0562（福祉課直通）

串本町地域包括支援センター
〒649-3503 和歌山県東牟婁郡串本町串本 2367番地
電話：0735-62-6005

正しく認定してもらうための5つのポイント

① 普段の介護の状況を整理しておく



認定調査では、さまざまな項目について聞き取りが行われます。急に質問されて記憶があいまいではっきり答えられなかったり、調査員に伝えておきたいことを言い忘れてしまうことがないように、普段からどのような介護をされているのか状況を整理してメモを取っておきましょう。

② 認定調査の内容を把握しておく



どのような調査や質問をされるのか、わかっていれば正確に状況を伝えやすくなります。別紙の「認定調査での聞き取りの例」を参考に、おおまかにでも把握しておきましょう。

③ 認定調査には状況をわかっているご家族が立ち会う



ご本人がひとり暮らしの場合は難しいですが、ご家族がおられる場合は、必ず立ち会うようにしましょう。ご本人と、ご家族の認識にずれがあることがあります。

また、軽くても認知症の症状がある場合は、ご本人が状況を正しく説明できないということにもなります。訂正が必要なことがあれば、場所を移すなどして、あらためて話すとい良いでしょう。

④ 気にせず本当のことを話す



人には自分をよく見せたいとか恥ずかしいという意識があります。つついよくできないことをできると答えてしまったり、問題ないと答えてしまうこともあります。しかし、そのように答えてしまうと、介護状態が軽いと判断され、正しい判定がなされません。できないことはできないと正しく答えましょう。

⑤ 主治医とよくコミュニケーションをとっておく



審査判定では、主治医意見書も重要な判断材料です。介護認定を申請されることを主治医に伝え、ご家庭での普段の介護の様子などを伝えておくようにしましょう。このときにも、介護の状況を整理したメモが役立ちます。

認定調査での聞き取りの例



以下の質問に、あてはまることがある場合は、さらに詳しい内容（状態、回数、調査員に伝えておきたいことなど）を整理してメモを取っておきましょう。

実際の認定調査では、これらの質問に似たような聞き取りやその他の確認をさせていただきます。

- 杖やシルバーカーなどを使いますか？
- ひとりで立ち上がることが難しい。
- 体を洗うときに困っている。
- 目が見えにくかったり、耳が聞こえにくかったりして日常生活で困っていることはありますか？



- むせたりすることがある。
- 食事のときは、家族の方などが手伝っている。
- トイレのときは、家族の方などが手伝っている。
また、昼間と夜間で、状況が違うことはありますか？
- 身だしなみで、できないことはありますか？
- 着替えは、家族の方などが手伝っている。
- 外出はしますか？



- 自分の意思を伝えることが難しい。
- 毎日の日課を理解するのが難しい。
- 歩き回って困ることはありますか？
- ひとりで出かけて戻れなくなることがある。



- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 被害的 | <input type="checkbox"/> 作り話 |
| <input type="checkbox"/> 感情が不安定 | <input type="checkbox"/> 昼夜逆転 |
| <input type="checkbox"/> 同じ話をする | <input type="checkbox"/> 大声を出す |
| <input type="checkbox"/> 介護に抵抗する | <input type="checkbox"/> 落ち着きがない |
| <input type="checkbox"/> ひとりで外へ出たがる | <input type="checkbox"/> 収集癖 |
| <input type="checkbox"/> 物や衣類を壊す | <input type="checkbox"/> 物忘れがある |
| <input type="checkbox"/> ひとり言・ひとり笑い | <input type="checkbox"/> 自分勝手に行動する |
| <input type="checkbox"/> 話がまとまらない | |



- お薬や金銭の管理は、家族の方などの助けが必要。
- 大事なことは、自分で決められない。
- 地域の集まりなどに参加していない。
- 買い物は、家族の方などが手伝っている。
- 調理をすることができない。

